

小兒寢衣(五六才)

村田かめ子

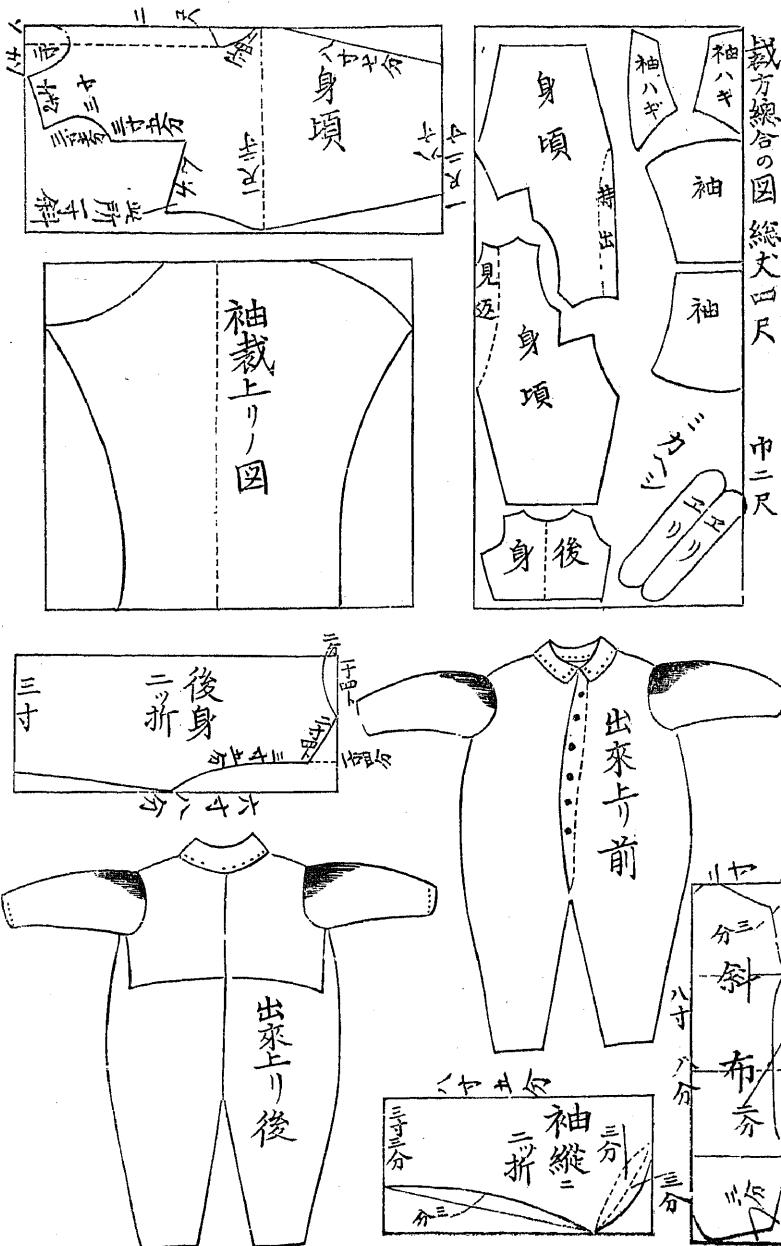
此頃は、寒くなつてまるりまして、よく風邪をする人が澤山になりました、殊に小供は、寝冷をしてそれが爲に風邪をする事が甚だしいので、どうかして、よい寢巻をと考へましたが、此度こんなものを思付きましたから、一寸御紹介申します。

この裁方は一寸見ると複雑なようですが仕上げて見ると極く簡単なものでござりますから、皆さま、御使用の上わるい所を、お知らせ下さい

裁方、左の圖に示しました寸法は皆縫上りの寸法ばかりで縫代がありませんのですから、其お積りで最初にこの寸法通りに形紙を切りまして、それから用布の上に置き、縫代だけ廣く標をつけて裁つのでございます。(但し身頃の前、即ち前股上

の所は點線を裁切らないように、眞直にして置きまして上前は裏へ折返して見返となし、下前は持出しとして鉗釘の打合代をこしらへるのであります。)

縫方、先づ袖をはぎ合せて袖下を縫ひ、袖口に斜の見返しをつけて、まつりつけ、次に後身をとり背縫をいたします。次に身頃の股上を前後ともジボン下のよう縫合せ股下を縫ひます。次に前の股上の點線の所に折をつけ上前は見返として裏にまつりつけ、下前は持出だけ廣くしまして、別布を見返しにつけます。「これは鉗釘の打合せをこしらへる爲です」次に後の股上の一寸斜に切つてある所へ、後身を縫付け、其折目は上方へ返してまつりつけ、次に左右の脇縫をなし縫目は前の方へ返し前後の肩を縫合せて衿と袖とをつけてま



と調

四分の二拍子



会員中村とめ子氏前號に載せたる子供の新体詩に曲と動作を付け
て幼児に歌はしめたるに其結果頗るよかりし由にて御報めりたれ
ば左に記して御好意な謝と併せて此の如き研究の益多からんこと
を望む。(記者)

↓ ↓ ↓ ↓ ↓

す。(但し袖付の所で袖が廣い時は肩山でギヤダし
て行付をいたします)。

婦人と親族法(續き)

第四節

婚姻の效力

太田英隆

婚姻は未だ婚姻せない男子をして夫であると云ふ身分を得せしめて、尙ほ女子をして妻であると云ふ身分を得せしむるのであります。而してこの又は義務だと云ふことを生じまして、その身體上及び能力上に及ぼす效果は少なくありません。今この事に就いて少しく左に説明いたします。
第一款 身上に及ぼす効力
第一、夫婦は婚姻によつて相互に誠實でなければならぬ義務を負はねばなりません。
この義務は云ふまでもなく夫婦共通のものであります。若しこの義務に反するとときは一家